

第2回 褐毛和種シンポジウム 褐毛和種の「現在」と研究で拓く「未来」

(生研支援センター「技術開発・成果普及等推進事業」委託事業)

あかうしにご興味のある方ならどなたでも参加いただける、現在の取り組みと研究活動についてご紹介する公開シンポジウムです。



日時: 2019年 3月3日(日) 13時~17時30分

場所: 高知大学農林海洋科学部5-1教室

【特別講演】

黒木 一仁 博士 (社団法人家畜改良事業団) 「和牛におけるDNA情報や性選別精液の利用について」

【講演】

- (1) 消費者目線からの土佐あかうしブランド化の取組について: 公文 喜一 チーフ (高知県)
- (2) 牛肉中オレイン酸含有率に影響を及ぼす要因と品種特性: 眞鍋 由希 研究主任 (熊本県)
- (3) 高知大学での土佐あかうし研究のご紹介: 松川 和嗣 准教授 (高知大学)
- (4) 食用カンナの多分野活用の研究: 渡邊 浩幸 教授 (高知県立大学)
- (5) 褐毛和種における肥育出荷月齢の早期化の検討: 江口 敬子 研究参事 (熊本県)
- (6) 土佐あかうしのおいしさの特徴: 高岡 和広 チーフ (高知県) ※試食会あり

【見学】

高知大学附属FSCセンター研究室・牛舎

参加費: 無料

当日でもご参加いただけますが、
可能な限り事前にお申し込みください

FAX: 088-864-5210

E-mail: matukawa@kochi-u.ac.jp

松川 和嗣 (高知大学農林海洋科学部) まで
お名前・(ご所属)をお知らせください



主催: 高知大学 後援: 農研機構 生物系特定産業技術研究支援センター